



ジャンプタイムス

宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

Tel 092-933-2784・Fax 933-2742

Eメール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局



大縄跳では掛け声に合わせて39回の連続ジャンプに成功



リーダー会からは17名が参加して班付きリーダーとして盛り上げました

9月6日に宇美南町民センターにおいてシップス活動交流会が開かれ18単位団から団員110名、指導者母集団72名が参加しました。

普段は別々に活動しているスポーツ仲間が一堂に会していろんなレクリエーション種目にチャレンジし、交流を深めました。

今回のシップス活動交流会では、大縄跳び・いろいろドッジ・五本綱引の三種目にチャレンジしました。

交流会当日に初めて出会った仲間とチームを作ります。はじめは息が合わずに、大縄跳びもほんの数回しか跳べませんでしたが、そこはさすがスポーツ少年団の団員です。リーダーを中心に、仲間と呼吸を合わせながら、次第にチームワークを作り上げ、声を掛け合い二十回三十回と跳んだ回数を積み上げることができました。

★シップス活動で使用した、大縄や、五色綱は、スポ少事務局で貸出しできます。各単位団でのレク活動で是非活用してください。

新しい友達がたくさんできたよ
シップス活動交流会



キョンヒジュニアは、8年前に「うみだすこ日韓青少年スポーツ交流事業」で、宇美町の空手道と合気道の団員が、テコンドウとの交流で訪れたキョンヒ大学が、ジュニア育成活動を行うために作った少年軟式野球チームで、今回の日韓交流は、こうした縁があって実現しました。

当日は、宇美ジャイアンツと、宇美ジュニアーズ球団との交流試合に続き、全員を混ぜて紅白戦を行いました。

交流試合終了後は、障子岳区公民館をお借りしてジュニアーズの保護者の方々による手作りの昼食会が行われ、交流会は楽しく進んでいきました。言葉は通じませんが、身振り手振りで意思の疎通はできた様子で、子ども達にとってかけがえのない一日となりました。



日韓少年野球交流を開催 韓国から軟式野球チームがやってきた 宇美ジュニアーズ球団と 宇美ジャイアンツが交流

平成27年10月3日(日)に「うみだすこ日韓青少年スポーツ交流事業」での野球交流をきっかけに韓国のソウル市に発足した軟式野球チームのキョンヒジュニアのメンバー(選手29人・コーチ8人)が、原の前野球場を訪れ、宇美ジュニアーズ球団・宇美ジャイアンツと日韓野球交流を行いました。

交流試合をはじめ、育成母集団のお母さん方による手作りの昼食会で親睦を深めることができました。

低学年の保護者の皆さん! ぜひお子さんと一緒にジャンプタイムスを読んでください!



宇美八幡宮奉納剣道大会を終えて 6年 永井 希京

10月12日(月)に宇美八幡宮奉納剣道大会がありました。その試合は、個人戦と団体戦がある糟屋郡の大会でした。

個人戦では、準決勝まで勝ち進みました。私は、「もうここまで来たら負けられない」という気持ちでした。しかし準決勝で負けてしまい、私は「気持ちが足りなかったのかな」と思い、後悔しました。でも初めて個人戦で三位になり、メダルをもらえてとても嬉しかったです。

団体戦に入りました。団体戦は個人戦と違ってチームの試合なので、自分の試合が終わったら終わりではなく、きちんとチームを応援することが大切です。

奉納剣道大会を開催 宇美町剣友会少年剣道

平成27年10月12日(月)に、宇美南中学校体育館において宇美八幡宮奉納剣道大会が、近隣の市町より34団体、小学生205人、中学生185人が参加し、盛大に開催されました。

【成績は以下のとおり(宇美町関係)】個人の部・小学低学年優勝：永井晴、小学高学年優勝：藤野空志、三位：永井希京、中学生準優勝：村山大知、団体の部・小学生準優勝：宇美剣友会A、中学生準優勝：宇美剣友会A

私たちのチームは5人の心が合わさるように、試合が始まる前に掛け声をかけています。大将が代表として「ファイト！」と言い、他の4人は「オー！」と言って気合いを入れます。ついに決勝戦まできました。相手は須恵で強い相手でした。私たちは、何回も須恵と戦ってきましたが、すべて惜しい所で負けていました。なので私は「今回は絶対に負けなぞ」という強い気持ちを持って戦いました。結果は、須恵が4本、私たちが2本で負けてしまいました。毎回同じ様な負け方をするので悔しかったです。

私たちは、もっとたくさん稽古をして、須恵に勝てるように頑張ろうと思います。

毎日新聞社旗争奪少年野球大会 宇美ジュニアーズ球団が熱戦！



10月18・24・25日に原の前野球場を主会場に、毎日新聞社旗争奪少年野球大会が盛大に開催されました。この大会は宇美ジュニアーズ球団が所属する東福岡軟式野球連盟が主管し、地元の宇美町・須恵町・志免町において38チームが参加する大会で、今年も熱戦が繰り広げられました。

宇美ジュニアーズ球団の団員達は、この大会の優勝を目標に一生懸命練習に取り組んできました。2回戦で冷泉少年ファイターズに敗れましたが、最後まで団員達の勝ちたいという気持ちは素晴らしかったと思います。優勝という目標には届きませんでしたが、たくさんの皆様のご支援を得て、素晴らしい環境の中で野球ができ、団員・指導部・保護者にとってとてもいい大会となりました。

宇美八幡宮秋季奉納演武会 合気道祥雲塾



リーダー会長の田中優羽さんによる演武

私にとって今回の秋季奉納演武は、合気道を始めて10年目ということもあり、個人的にも気合いが入っていました。今までにはなかった親子演武では完璧とは言えないものの、やりきることができたと思います。また、私は先生方と組ませていただくことが多く、実力の差というか、自分のできていないところを再確認することも多々あります。今回の演武会で気付くことができた箇所は、これから日々の稽古の中で一つずつ修正していこうと決意することもできました。今回の演武会は初めて参加する団員も多く、初参加の団員は緊張しながらも頑張っていて、上級の団員達も自分にできることを一生懸命やっていたと思いました。しかし、私を含め団員はここで満足するわけにはいかないと思うので、上級者は上級者なりに、初心者は初心者なりに、これからの稽古に励んでいきたいと思っています。 田中優羽

宇美町は日本でも有数の武道が盛んな町なんだよ！さあ君も武道で心と身体を鍛えよう！



福岡県スポ少バレーボール交流大会 次に向かって頑張ります 宇美J・V・B・C

私達は10月31日に北九州市で行われた福岡県スポーツ少年団バレーボール交流大会に出場しました。予選はストレートで勝ち進みましたが、その後の決勝トーナメントへあがるためのトーナメントでとても身長の高いチームと当たりました。もちろん相手は6年生チームです。私達には6年生がおらず、主に5年生、4年生で戦っています。それでもみんなでレシーブをつなぎ、ブロックに立ち向かいサーブで攻めていきましたが、おしくも負けてしまいました。

私達5年生にはまだ1年ちょっとあります。いつも私達の為に厳しく時には優しく指導して下さいる指導者の方々や、支えてくれる保護者のみなさんに感謝し、そして厳しい練習を励まし合いながらいつも隣にいるチームメイトのみんなと一緒に、この結果を忘れずに日々一生懸命頑張っていきたいと思います。



ちびっ子球児がハッスルプレイ 第10回宇美町ジュニアソフトボール下級生大会



監督さんにも子ども達の目線で指導を行っていただいています

平成27年10月11日(日)「第10回宇美町ジュニアソフトボール下級生大会」が開催されました。少し肌寒い中での試合開始でしたが、総勢20チームの子ども達が熱戦を繰り広げました。

日頃なかなか試合に出られない子ども達のファインプレーや一生懸命ボールを追いかける姿、声をかけ合い一致団結する姿、中でも決勝戦では下級生とは思えない見事なプレーに感動させられました。勝利に歓喜したチーム、敗北に涙したチーム、どちらの経験も子供達にとって大きな財産となった事でしょう。

【試合結果】優 勝 三宅イーグルス

準優勝 太宰府市西レッドファイヤーズ

宇美町招待ジュニアソフトボール大会 ソフトボール仲間を増やそう！



11月14・15日(土・日)寺浦グラウンド他2会場で、宇美町招待ジュニアソフトボール大会が開催されました。今年は1会場減でチームも36チームでの開催となりました。天気が心配されましたが、時折小雨の降る中、無事に全日程を終えることが出来ました。

宇美連盟は四王寺坂フェローズが惜しくもベスト4で敗れてしまいました。しかし、3チーム全員での応援は、決勝戦を思わせるほど盛り上がり、選手を後押ししていました。

決勝戦はなかなか点数の入らない投手戦となりました。2回裏に1点を先取した本郷ソフトボールがそのまま守り切り、三宅イーグルスを破って優勝しました。

今年は残念ながら宇美町のチームが決勝に残れなかったですが、もっと練習して来年は良い成績をあげられるようにがんばります。そして、ソフトボール仲間をもっと増やして大会を盛り上げていきたいと思っています。

どの単位団でも入団できるよ！(ミニバスケは校区分けあり) 自分に合った種目や単位団を探してみよう！



第17回国際沖縄少林寺流誠心館空手道 全国オープン選手権大会で宇美町選手が大活躍

平成27年10月18日(日)に国際沖縄少林寺流誠心館空手道連盟主催の全国オープン選手権大会がアクション福岡で盛大に開催されました。ニュージーランドやオーストラリアの海外勢をはじめ、他会派からも多くの選手・役員が参加し、「型」「組手」「棒術」の3部門で日々鍛錬した技を競いました。宇美町スポーツ少年団の選手も大活躍しました。

少年・師範達による演武も披露され、充実した一日となった大会では、宇美町スポーツ少年団の拳士達も勝つことの難しさを感じながら善戦健闘しました。また、言葉の壁を超え、海外や他会派の子ども達と交友を深め、空手道に向き合う姿勢や国際感覚を学んだと思います。この貴重な体験を日々の生活や学校生活の中で生かして貰いたいと思います。「継続は力・継続は志」です。

また、今回の大会を通じて指導者として感じたことは、日頃の練習姿勢や試合結果を見ると宇美町スポーツ少年団リーダー会で活動している団員達は、責任感や自覚といったリーダーとしての意識が芽生え、人間として確実に成長していることです。

このことから、我々指導者も信念を持つことは大切であるが、偏った一人よがりな指導でなく、広い視野・見識に立って、他力も借りる意識改革が必要ではないでしょうか。子ども達に色々な事を学ばせ、体験させることでバランスのとれた人間として良き指導者・社会人として成長してくれるのではないかな。そう願って指導に携わってきたいと思います。

宇美町スポーツ少年団副本部長 御手洗政年

宇美町スポーツ少年団の入賞者

(型の部)

優勝	小学生中級	松井奏風人 (八幡)
第3位	中学生女子	奥田明日香 (八幡)
第2位	中学生男子	岩下 稜 (宇美)
第3位	中学生男子	宮西 怜 (八幡)

(棒術の部)

優勝	小学生の部	麻生 侑利 (八幡)
----	-------	------------

(組手の部)

第2位	小学1・2年生女子	倉津 希望 (山ノ内)
第3位	小学1・2年生女子	井上 心友 (宇美)
第2位	小学3・4年生男子	弓削 皓暉 (宇美)
優勝	小学3・4年生女子	松尾 虹泉 (山ノ内)
第2位	小学3・4年生女子	中園 翠希 (山ノ内)
優勝	小学5・6年生男子	橋本 悠杜 (八幡)
第3位	小学5・6年生女子	田邊 凛華 (八幡)
優勝	中学男子	長 勇毅 (宇美)
第2位	中学男子	田中 亮真 (宇美)

原田FCの選手が大活躍

第13回西田治杯サッカー交流大会



天然芝の最高のグラウンドでプレーできて幸せ！

11月22・23(日・月)の両日に宇美町総合スポーツ公園において、第13回西田治杯サッカー交流大会が県内16チームを集め、原田FCと宇美町スポーツ少年団の共催事業として開催されました。当日は素晴らしい秋晴れの中、天然芝の最高のグラウンドで、選手達はサッカーを楽しんでいました。この大会は、原田FC元監督の故西田治さんの追悼大会として続いてきた大会です。チームは故人の想いを今も変わらず引き継いで「みんなで真剣に、そして楽しくプレーする事」に励んでいます。大会に参加いただいた方々、協力してくれた宇美ジュニアSC等と一緒に、これからもその精神を忘れずに日々仲間達みんなで頑張りたいと思います。

無事に大会を終える事ができ、熱い応援をしていたいただいた保護者、関係者の皆様に御礼申し上げます。

U-7・U-8ジャンプカップ

サッカー交流大会を開催

宇美ジュニアサッカークラブ



平成27年11月14・15日に宇美町総合スポーツ公園及び宇美南町民センター芝生広場において、第6回ジャンプカップサッカー交流大会が開かれました。

この大会は、試合経験が少ない低学年の子ども達が、ゲームを通じてサッカーの楽しさや仲間意識を感じることで、素直で健全な少年の育成を図るため、宇美ジュニアサッカークラブと宇美町スポーツ少年団が共催で、五年前より開催している大会です。

U-7の小学一年生の大会では、本格的な試合を体験するのはこの日が初めてという子どもも多く、一チーム六人の子も達が、お団子のように固まって、ボールに向かっていく様は、かわいらしく微笑ましいものがありました。

各チームMVPの授与もあり、子ども達の笑顔と、保護者の皆様の温かい声援のもと、無事二日間の日程を終了することができました。

各単位団の特徴ある取り組みや大会の結果等を掲載しますので、写真を添えてどしどし投稿してください。

宇美町から侍ジャパンが2名選出 宇美スターズ球団出身

JR九州野球部 田中允信氏
北海道日本ハムファイターズ 中島卓也氏



9月16日～20日に台湾・台中市において行われた「第27回 BFAアジア選手権」に社会人野球の日本代表として田中允信選手(現JR九州野球部:明治バイン出身)が選出されました。9番センターでレギュラー出場した田中選手は、2ベースヒットを放ちチームを勢いづけるなど、日本の3位入賞に大きく貢献しました。

また、日本ハムファイターズの中島卓也選手(ひばりが丘チェリオ出身)は、11月に行われた「世界野球WBSCプレミア12」侍ジャパントップチームの出場選手28名に選出され、日本の3位入賞に貢献しました。今シーズンは、リーグ戦に全試合出場され、パリーグの最多盗塁の個人タイトルも獲得されるなど、大活躍の一年となりました。

宇美八幡宮奉納柔道大会

奉納大会に参加して
6年 富山 康太



ぼくは、10月12日(月)宇美八幡宮秋季大祭奉納少年柔道大会に出場しました。その時にぼくは、初めて選手宣誓をしました。とても緊張しましたが、みんなの前で選手宣誓をしたので、いつもの試合よりも気合いが入りました。そして試合が始まり、今度こそは勝ちたいと、挑みました。

結果、宇美町少年柔道教室としてみんな頑張り、団体戦・個人戦ともよい成績となり、良かったです。しかし、ぼくは個人戦で負けてしまいました。頑張ったけど負けてしまったのはとても悔しいです。ぼくが負けたのは、練習を一生懸命しているけど、日頃はあまり努力をしていないからだと思います。今回、努力賞をもらったので、これを機にもっともっと努力して、みんなと練習に励みたいと思います。今後の試合で勝てるようになって、いつかメダルが取れるようになりたいです。

福岡県スポーツ少年団剣道交流大会 宇美町剣友会少年剣道が健闘



ぼくたち宇美剣友会は、11月1日(日)に福岡県スポーツ少年団剣道交流大会に参加しました。優勝を目指して頑張りましたが、3回戦で敗退しました。次こそは試合で優勝して、金メダルをもらいたいです。そのために、できるだけ多く練習に通うようにしたいと思います。

練習日は、火・木・金曜日です。小学生部員は32名いて毎日練習に励んでいます。剣道では、礼儀・仲間の大切さも学んでいます。そして今では、違う学校の子ともとても仲良くなっています。

いつも練習や試合にご指導して下さる先生方や、いつも練習の送り迎えや試合の応援をしてくれるお父さんお母さんに感謝の気持ちを忘れず、稽古に励みたいと思います。

興味のある方は一度見にきてください。

6年 清水 春喜

村田修一杯少年野球大会に参加 宇美ジャイアンツ



平成27年11月に第22回村田修一杯少年野球大会が開催されました。若杉少年野球連盟出身で、現在は読売ジャイアンツで活躍中の村田修一選手。その名誉ある選手の優勝カップを目標に、51チームが大会に参加しました。

宇美ジャイアンツは1回戦で大原ホワイトビッキーズさんと対戦。序盤はどちらのチームも譲らず緊迫した展開でした。ところが5回・6回と失点を許してしまい、残念ながら初戦敗退という結果に終わりました。先発ピッチャーのキャプテン関慎太郎君はこの試合が最後の公式戦となりました。試合には負けてしまいましたが、打たれたヒットはわずか4本、奪った三振は5つと素晴らしいピッチングを見せてくれました。

これからはこの大会での悔しさをバネに、また2年間チームを引っ張ってくれたキャプテンの努力を引き継いで、チーム一丸となって練習に励みます。そして来年の村田修一杯では優勝目指して頑張りたいと思います！

宇美町スポーツ少年団は日本スポーツ少年団に加盟しています。全国に約80万人も仲間がいるんだよ。



宇美町スポーツ少年団では熱中症対策には特に力を入れて取り組んでおり、創立以来20年以上にわたって重大事故は発生していません。

今回の熱中症予防講習会は、熱中症にならないために「日頃の生活を見直そう!」をテーマに、日頃の体調を良好に保つために、夜ふかしをやめ、早起きして、きちんと朝ごはんを食べることが重要だと学びました。

これから夏の猛烈な暑さも和らぎ、過ごしやすくなりますが、スポーツ活動中においては体内の筋肉から大量の熱を発生することや、水分補

給をあまり意識しなくなるなどの理由で脱水などの影響により、寒いとされる環境でも熱中症は発生します。

実際、十一月などの冬季でも死亡事故が起きています。また、運動開始から比較的短時間(30分程度から)でも発症する例もみられます。スポーツ活動中の水分補給は10～15分毎に、喉が渇く前に行うよう心がけよう!



体温を下げるには水を口に飲んで吹きかけると効果的

早寝・早起き・朝ごはん 熱中症を防ごう! 熱中症予防講習会を開催

平成27年9月6日(日)のシップス活動交流会終了後に、大塚製薬さんの協賛を得て、熱中症予防講習会を開催しました。

団員達は、熱中症の怖さはもちろん水分補給の大切さや、適切に補給するための水分量や時間的な目安を含め、体調管理の方法などを学びました。



九州ブロックリーダー研究大会 宇美町から3人が参加 沢山のレクを学んできたよ!

平成27年11月28日・29日に、アクション福岡において、九州ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会が開催され、九州各県より、約30人のリーダーと15人の育成担当指導者が参加しました。

宇美町リーダー会からも、田中優羽会長をはじめ、岩下稜さん、田中和さんの3人が参加し、アクティブ・チャイルド・プログラムをはじめ、数多くのレクリエーションプログラムを習得してきました。



アクティブ・チャイルド・プログラム(ACP)を指導・普及していく担い手として、リーダーの活用が期待されます。新聞紙などの身近な道具を使っのプログラムは取り組みやすく、しかも子ども達の運動量をしっかり確保できるという利点もあります。今回は約40種ものACPやレクのプログラムを体験してきました。



様々なシチュエーションに応じたレクのプログラムの作成し、参加者全員に実践してもらうことで、レクリエーションの達人(レクマイスター)を目指すのが今回の研究大会の目的でした。岩下稜さんが入った4班では、「初心者向けスポーツ体験教室でのオープニングレクリエーションを想定し、プログラムを策定しました。



合気道祥雲塾に所属する田中和さん(中1・写真中央黄シャツ)は、今回初めて研究大会に参加して大きな刺激を受けてきました。参加者全員の前で、堂々とレクの指導を行うこともでき、自信もついたと思います。今後は沢山覚えたレクを宇美町でも広めていきたいと語ってくれました。



宇美町スポーツ少年団指導者育成母集団研修会 体幹トレーニング実技講習会を開催

11月15日(日)に宇美町地域交流センター多目的ホールにおいて、指導者・育成母集団研修会を開催し、約70名が参加しました。

今回の研修では、指導者協議会で要望が多かった、体幹トレーニングを取り入れ、講師に福岡教育大学保健体育講座准教授の片平誠人先生をお招きし、「スポーツ傷害予防のためのコンディショニング～今からはじめよう体幹トレーニング～」というテーマで60分の講義と、90分の実技講習を行いました。

子ども達の身体をスポーツ傷害から守り、パフォーマンスを上げていくために体幹を鍛えることや、腰回りの関節や筋肉の柔軟性を高めていくことが大切であることを学び、ストレッチの方法や体幹トレーニングを学びました。

自分の体が硬いことや体幹の筋力の弱さに気づくと同時に、新しいトレーニング法を学ぶ意欲と、笑顔が絶えない研修会になりました。



宇美町スポーツ少年団功労者表彰 国際沖縄少林寺流誠心館空手道連盟宇美支部 山本仁さん、正司一男さんが受賞



平成27年度宇美町スポーツ少年団功労者表彰の表彰式が9月6日(日)に開催されたシブス活動交流大会の開会式で執り行われました。

国際沖縄少林寺流誠心館空手道連盟宇美支部に所属されている山本仁さんと正司一男さんは、支部の発足当時から20年以上にわたり指導者として活動され、子ども達の健全育成に尽力されました。

また、大半の本部主催事業にもご協力いただいております。宇美町スポーツ少年団を支えていただいている指導者です。

今後も子ども達の指導をよろしくをお願いします。



指導者の横顔

宇美ジャイアンツ
監督 市川俊太さん

市川俊太さんは、小学4年生から野球をはじめ、宇美商業高校野球部を卒部するまで8年間野球をされてきました。

宇美ジャイアンツの指導者になったきっかけは、現在お勤めになっている「宇美町地域コミュニティー・センター」の上司が当時の宇美ジャイアンツの監督で、非常勤コーチにと声を掛けて頂いたことがきっかけでした。

その後、部員数が減りチームの存続が危ぶまれる状況の中、野球を続けたいという部員達の思いに共感し、監督を引き受けていただきました。

指導方針は「生涯野球」で、「子ども達が生涯に渡って野球を続ける手助けをしたい。その為には野球の楽しさを体験し、基礎や色んな役割を学び、試合に勝つことの難しさを知って欲しい。」そうです。

チーム目標は「全力野球」です。チャンスでの声援やピンチでの声掛けが常にできるよう、試合が終わるまで全力プレーで野球ができるよう、部員達と共に全力で野球をすることが目標です。

子どもの頃から野球少年だったそうで、指導しながら部員達と一緒に野球を楽しんでいる様子が伝わってきます。また、練習や試合では厳しい監督も、レクリエーション等では、部員との時間を一緒に楽しめるよう盛り上げてくれます。厳しい中にも部員達の成長を考え応援してくれる監督です。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ！どんどんチャレンジしてみてネ！



11月30日に野球体験会を行い3人のお友達が参加してくれました。野球に興味を持って参加してくれたお友達は、寒い中宇美ジャンの仲間たちと元気に野球を楽しんでいました。

マラソン大会にも積極参加しています



次の大会は、2人でワンツーフニッシュ狙って走ります!!

毎年1月に宇美町総合スポーツ公園陸上競技場で若杉少年野球連盟マラソン大会が開催されます。13チームが参加する大会で、前年度は下級生が活躍! 当時2年生の2名が準優勝・4位入賞を果たしました! 今年度のマラソン大会では部員全員が入賞できるようにがんばります!!

ヒーローインタビュー



リーグ戦初勝利のヒーローインタビュー。試合に勝った時の笑顔は最高です!!

活動を紹介しているブログでは、公式試合に勝利した後、その試合で活躍した団員のヒーローインタビューを掲載しています。

試合で活躍した時の素直な気持ちを聞くことが出来る貴重なインタビュー。全員が活躍してヒーローに選ばれた日を楽しみにしています。

うみだすこ日韓青少年スポーツ交流事業で 韓国少年野球チームと国際交流



平成27年10月3日(日)に「うみだすこ日韓青少年スポーツ交流事業」で宇美ジュニアーズ球団さんと、韓国の軟式野球チームキョンヒジュニアと野球交流を行いました。

言葉はほとんど通じませんが、スポーツはその壁をあっという間に乗り越えることを実感した国際交流でした。

すてきな単位団 宇美ジャイアンツ

とっても素敵な単位団「宇美ジャイアンツ」は、来年で創部44年を迎える、伝統ある少年野球チームです。宇美町スポーツ少年団発足当時から加盟しており、宇美町内にも多くの宇美ジャイアンツOBの方がいらっしゃいます。

昨年は部員8名となり、試合ができない状態でした。それでも野球が大好きな部員達の頑張り、多くの方々の支えがあり、現在は部員14名で元気に活動しています!

これまで応援して下さいました方々への感謝の気持ちを伝えたいという思いから、今回すてきな単位団へ掲載させて頂けることになりました。

初めての湯布院遠征



今年の春に大分県の湯布院へ泊二日の遠征に行き、湯布院フレンズさんと交流試合を行いました。お昼にはカレーライスをご馳走になり、野球で打ち解けた部員達は楽しい時間を過ごしました。

宿泊先ではみんなでお風呂に入って、食事の準備から後片付け、同じ部屋で布団を並べて寝るといった、普段出来ないことを沢山経験することができました。

二日目は晴天にも恵まれ、グループに分かれて湯布院散策を行いました。上級生が下級生をしっかり引っ張る姿は、チームの素晴らしいところ。野球を通して色々な経験をすることで、技術面だけでなく、仲間の大切さを知りチームプレイがはかばかしくなっていくと思います。これからも機会がある限り部員達に様々な活動に取り組んでもらいたいと思います。



今年度最後の試合となる、所属連盟のお別れ大会では、雨の中キャプテン不在という悪条件にも関わらず、見事コールド勝ち!! 全員野球で勝利を掴み取りました!

只今! 新入団員大募集中! 球団ブログにアクセスしてネ!

練習場所: 井野小学校グラウンド

練習曜日・時間: 火・木 (17:30~20:00)

土 (13:00~18:00) 日 (8:30~18:00)

※ブログでは毎週月曜日にスケジュールを更新しています。野球体験会の開催情報も掲載しているので、ぜひチェックして下さい!!



宇美町スポーツ少年団では13種目27単位団で約750人の団員と約170人の登録指導者が活動しています。